

ゲゲゲ忌を含む水木しげる氏生誕100周年記念プロジェクト

調布の名誉市民で約60年に渡って市内に住み続けた漫画家の水木しげる氏は大正11年(1922年)3月に大阪で生まれ、生後1か月で鳥取県境港市へ。この町で育ち、昭和34年(1959年)に調布市に移り住み、2015年(平成27年)に93歳で亡くなるまで市内で暮らし、「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」「河童の三平」など数多くの人気漫画を生み出した。今年は生誕100周年で「水木マンガの生まれた街 調布」の推進事業として市内各地で記念イベントが11月19日(土)から始まる。

<ゲゲゲ忌2022>

市では水木しげる氏の功績をたたえ、命日である11月30日の「ゲゲゲ忌」を中心にして11月19日(土)から30日(水)まで数々のイベントを開催。

19日と20日(日)には調布駅前で「ゲゲゲ横丁・ゲゲゲの森」、ゲゲゲ忌コスプレイベントなどを開き、お祭りムードを盛り上げる。鳥取の境港市からも「鬼太郎」などの人気キャラクターがやってくる。「水木マンガファンと市民の一大イベントにしたい」と産業振興担当の山田亜里沙係長が話す。ゲゲゲ忌の関連でくアニメ特別上映会もある 調布駅前の映画館イオンシネマシアタス調布で人気のアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」の上映と声優によるトークショー。19日(土)20日(日)23日(水・祝)26日(土)27日(日)30日(水)の6日間。全国各地から多くの鬼太郎ファンが集まるだろう。

100周年記念プロジェクトとしてはく生誕100周年記念イベント>がある。11月26日(土)グリーンホール大ホールで、第1部は午後1時~2時、第2部は午後3時30分~5時15分。アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」第6期新作キャラクターショーと作品上映。無料。活弁(弁士は坂本頼光氏)や講演(作家の京極夏彦氏)。上映だけでなく活弁や講演で今までとは異なる視点で水木作品に触れることができる催しだ。

さらに、生誕100周年記念として戦争と平和をテーマにしたく調布市平和祈念展「水木しげるが見た光景」~紡がれる想いと言葉>が命日の30日まで、文化会館たづくりの1階展示室で開催中。入場無料。妖怪漫画で知られる水木氏は戦争体験者で南方の激戦地で爆撃を受け、左腕を失くしている。自身の体験から戦争の実態を描いた「総員玉砕せよ!」「白い旗」などがある。作品を通して”言葉”や”想い”から戦争の悲惨さが浮き上がってくる。(大泉清)

「ICT 東京フォーラム2022」が11月27日(日)にオンラインで開催

今年は「デジタル時代の生き方~ICT スキルを身につければ鬼に金棒~」をテーマとして講演や事例紹介などを行う。デジタルに意欲的に挑戦している若宮正子氏の「老いてこそデジタルを~シニアがコンピューター使うと世界が変わる~」の講演やその若宮氏、近藤則子氏(老テク研究会)大熊裕子氏(美容師)の鼎談などがあり、注目されるフォーラム。本局も運営に協力している。右記 QR コードよりお申込みください。

開催日時: 令和4年11月27日(日) 14:00~17:00 開催形式: Zoom Webinar

主催: ICT 東京フォーラム実行委員会、共催: 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、総務省関東総合通信局、調布市、国立大学法人電気通信大学



【FC 東京応援記】

アルベル監督は2022シーズンを「新しいスタイルを構築する旅」と表現した。それは選手だけでなく、ファン・サポーター、チームを取り巻く全員で共に旅をし、優勝するにふさわしいクラブへの変化と成長を求めたものだった。10月29日名古屋戦前のインタビューで「求めるレベルからすると60%まで辿りつけている」と監督は話した。完成までは残り40%。それには今の選手をベースとした積み重ねと、監督の戦術にマッチした新しい選手の獲得も必要であろう。

「世界の東京」という名を背負うに相応しいチームとなるため、旅はまだ終わらない。(日比生)

ちょビット

調布社協 インフォメーション

No.15

調布の冬の風物詩「調布市福祉まつり」は今年で45回を迎えます。近年はコロナウイルスの影響で中止や形を変えての開催となっていましたが、今年は3年ぶりに対面での販売会を調布駅前広場で実施します! 他にも、福祉まつり募金や調布社協 YouTube チャンネルでの福祉団体 PR 動画配信、カフェ&ショップめぐりなどの企画も実施しますので、ぜひご参加ください。詳細は HP より(順次更新していきます)



2022年11月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
	1日 15日	<p>①社会福祉法人 調布市社会福祉協議会(社協)法人設立50周年 昨年、法人設立50周年を迎えた社協の歴史を振り返り、役割や新規事業について、レポートしました。災害や感染症という市民の生活が脅かされる事態が増大しております。社協の仕事を知り、是非お役立てください。</p> <p>②リトルギャラリー 岡島なつみさんの作品集『リアルすぎる!? 羊毛フェルト』展です。今にも動き出しそうな、ほんものそっくりの動物たち。その生き生きとした姿をお楽しみください。</p>					
16日 30日	<p>①ヤギのエコ除草作業 調布市の国指定史跡「下布田遺跡」に、草取り役として、2頭のヤギがやってきました。一日中むしゃむしゃ、メイメイ、除草作業に励んでいます。</p> <p>②日本語で話そう会(主催:CIFA:調布市国際交流協会) まだ日本に来て間もない外国人、中学生2人を含む11名が壇上に上がり、聴衆の前で、勉強中の日本語で各人の国の紹介やテーマをスライドも使って発表しました。</p> <p>③ICT 東京フォーラム2022 「デジタル時代の生き方～ICTスキルを身につければ鬼に金棒～」開催のお知らせ(記事は、1面参照)1面続き 後援:調布市商工会、協力:NPO 法人調布市民放送局、</p>						



「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)

調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

ラジオ	月	放送日	内容	ご紹介
	11月	7日(放送)	ゲスト:山本ゆきのさん (お座敷歌 ゆきの会開催、三味線奏者)番外編	細棹三味線を主とし、お座敷唄や長唄等の古典曲から現代・オリジナル曲等、独自のスタイルで三味線音楽を発信している。
	14日(放送) 21日(放送) 28日(放送)	ゲスト:草野七瀬さん (劇団バナナ代表)	子供たちに向け日英バイリンガル劇団を立ち上げ、コロナにも負けず、全国各地、世界へ向けて輪を広げながら	インタビュアー:柴田紀恵子

HP

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP)

(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)

(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)



【公式HP】



【アーカイブサイト】



【フェイスブック支局】



還付金詐欺被害が多い。電話でお金の話が出たら詐欺、要注意！！

調布署管内では、還付金詐欺被害が相変わらず多い。ATMでは還付金は絶対に戻らない。調布警察署(電話042-488-0110)では「ニセの市役所職員などになりすまして、還付金や銀行、キャッシュカードの話が出る電話は詐欺です。不審な電話はすぐに警察に連絡下さい」と呼び掛け。

11月9日から秋の火災予防運動 住宅火災から大切な命を守ろう

東京消防庁の秋の火災予防運動が始まる。11月9日(水)から15日(木)までで、火災予防を呼び掛ける。調布消防署(電話042-486-0119)では「住宅火災がこれから多い季節に。住宅火災で死者が発生した主な出火原因は、たばこ、ストーブ、こんろです。寝たばこは絶対にしないように」と注意喚起。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター14付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14